

ユニバーサルデザインを考えよう！

問合せ 保健福祉局障害保健福祉推進室 ☎ 222-4161 FAX 251-2940

「ユニバーサルデザイン」と聞いても

「なかなかぴんとこない…」という方は多いのではないでしょうか？
 「ユニバーサルデザイン」について、一緒に考えてみましょう！



高さが違う手すり

「どうして2本も手すりがあるの？」と不思議に思ったことはありませんか？背が高い人も低い人も使いやすいように2つの高さの手すりがつけられているんです！



実はこれ、 ユニバーサルデザイン なんです！

普段よく見かけるものにもユニバーサルデザインは使われています。どれも「誰でも使える」ようにデザインされていることが分かりますね。

ピクトグラム

言葉を使わずに情報を伝えるデザイン。
何がどこにあるのか誰でもすぐに分かります！



ボタンが2つある 自動販売機

高い位置にあるドリンクのボタンが下の方にもついていて、高いボタンが届かなくて、好きなドリンクを買うことができます！



一見ものづくりだけに関係ありそうな
 「ユニバーサルデザイン」。
 実は誰でもいつでもどこでも
 できるものがあります。それは…



「こころのユニバーサルデザイン」

あなたのちょっとした気遣いが、
 他の誰かにとって素敵な
 ユニバーサルデザインになるんです。



困っている人に声をかける

荷物で手がふさがっている人にドアを開ける、道に迷っている人に案内するなど、少しの声かけが相手にとって大きな助けになります。

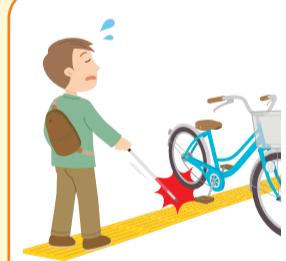
バスや電車の席を譲る

お年寄りや妊婦さん、ヘルプマークをつけた人など、揺れる車内で立つてることが難しい人に席を譲る気持ちがユニバーサルデザインに。



点字ブロック上に物を置かない

点字ブロックは視覚障害のある人にとって大切な道しるべです。その上に自転車を止めたり、荷物を置いたりしない心がけもユニバーサルデザインです。



あなたの思いやりも大切な
 ユニバーサルデザインです。
 いつもより少しだけ想像力を働かせて、
 できることから始めてみませんか？

